

# 婚姻届の書き方と注意

黒インク又はボールペンで書いてください。  
消えるボールペンで書かないでください。

## 1. お持ちいただくもの

- 婚姻届書および戸籍謄本または戸籍全部事項証明書。
- 本人確認ができるもの。(マイナンバーカード・運転免許証・パスポートなど)

## 2. 届書の枚数と添付書類

- 婚姻届書 1枚
- 夫と妻の戸籍謄本または戸籍全部事項証明書各1通  
ただし、届出地に夫・妻とも本籍がある場合は必要ありません。  
他市区町村に本籍のある場合は戸籍謄本(戸籍全部事項証明書)が必要です。

## 3. 住所を変更される方は異動の届(転入届・転居届・世帯変更届)をしてください。

- 他市区町村から転入される方は転出証明書を添付してください。

## 4. 届出人は夫妻双方です。届出人の作成した届書を持参する方は家族でもかまいませんが、訂正の必要が生じた場合は、ご来庁いただくこともあります。

## 5. 一方が外国人または外国人同士の場合は取り扱いが異なりますから下記へおたずねください。

### お問い合わせは

# 婚姻届

令和〇年〇月〇日届出

〇〇市(町・村)長 殿

	夫になる人		妻になる人	
(よみかた)	こうの ゆきお		おつかわ ふくこ	
(1) 氏名	甲野 幸男	乙川 福子		
生年月日	平成3年6月20日	平成6年3月3日		
(2) 住所	〇〇県〇〇市富士見 4丁目2番1号		〇〇県〇〇市富士見 4丁目2番1号	
(よみかた)	こうの ゆきお		こうの ゆきお	
世帯主の氏名	甲野 幸男		甲野 幸男	
(3) 本籍	〇〇県〇〇郡〇〇町 若葉121番地		〇〇県〇〇市松島町 3丁目100番地	
(外国人のときは国籍だけを書いてください)	筆頭者の氏名 甲野 太郎		筆頭者の氏名 乙川 和夫	
父母及び養父母の氏名	父 甲野 太郎	続き柄 長男	父 乙川 和夫	続き柄 二女
父母との続き柄	母 甲野 良子		母 乙川 恵子	
(右記の養父母以外にも養父母がいる場合にはその他の欄に書いてください)	養父	続き柄 養子	養父	続き柄 養女
	養母		養母	
(4) 婚姻後の夫婦の氏・新しい本籍	<input checked="" type="checkbox"/> 夫の氏 新本籍(左の☑の氏の人すでに戸籍の筆頭者となっているときは書かないでください) <input type="checkbox"/> 妻の氏 〇〇県〇〇市富士見4丁目2番地			
(5) 同居を始めたとき	令和3年5月 (結婚式をあげたとき、または、同居を始めたときのうち早いほうを書いてください)			
(6) 初婚・再婚の別	夫 <input checked="" type="checkbox"/> 初婚 <input type="checkbox"/> 再婚	妻 <input checked="" type="checkbox"/> 初婚 <input type="checkbox"/> 再婚		
(7) 同居を始める前の夫妻のそれぞれの世帯のおもな仕事と	<input type="checkbox"/> 夫 <input type="checkbox"/> 妻 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 <input type="checkbox"/> 夫 <input type="checkbox"/> 妻 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 夫 <input checked="" type="checkbox"/> 妻 3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業員数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 夫 <input type="checkbox"/> 妻 4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 夫 <input type="checkbox"/> 妻 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 <input type="checkbox"/> 夫 <input type="checkbox"/> 妻 6. 仕事をしている者のいない世帯			
(8) 夫妻の職業	(国勢調査の年... 年...の4月1日から翌年3月31日までに届出をするときだけ書いてください) 夫の職業 _____ 妻の職業 _____			
その他				
届出人署名(※押印は任意)	夫 甲野 幸男 印	妻 乙川 福子 印		
事件簿番号		住所を定めた年月日	連絡先	電話 ( )
		夫 年 月 日	自宅・勤務先 [ ]	携帯
		妻 年 月 日		

旧姓(婚姻前)の戸籍謄本(戸籍全部事項証明書)の字体どおり書いてください。正字、常用漢字になおしたときは「その他」欄に申し出をしてください。

婚姻届と同時に住所を移す場合は新住所を書いてください。

戸籍謄本(戸籍全部事項証明書)どおりの本籍地を書いてください。外国人のときは国籍だけ書いてください。

夫と妻のそれぞれの「実父母」の氏名を書いてください。夫が養子のとき、妻が養女のときは養親の氏名を「養父」、「養母」欄に書いてください。

夫婦は同一の氏を称することになります。夫か妻の氏いずれかを選んでください。氏を称する人が筆頭者でない場合は夫婦について新しい戸籍が作られます。

同居前の夫婦の世帯の仕事を選んで該当する箇所に✓してください。

国勢調査の年のみ記入してください。

婚姻前の氏名で必ず本人が自署してください。押印は任意です。

昼間連絡のとれる電話番号を必ず記入してください。

証人	
署名(※押印は任意)	丙山 良雄 印
生年月日	昭和43年1月15日
住所	〇〇県〇〇市中央 2丁目5番地18
本籍	〇〇県〇〇市深川 132番地
署名(※押印は任意)	山川 菊夫 印
生年月日	昭和47年4月20日
住所	〇〇県〇〇市大手町 100番地
本籍	〇〇県〇〇郡〇〇町 新和町123番地

成年者(令和4年4月より18歳以上)ならだれでもよいですが本人が自署してください。押印は任意です。